

可憐で穢れなき憧れのキミが

性濁併七吞ム

Check!!

著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼



第1話

待望の新連載!

夏庵
carn

私立聖愛学園

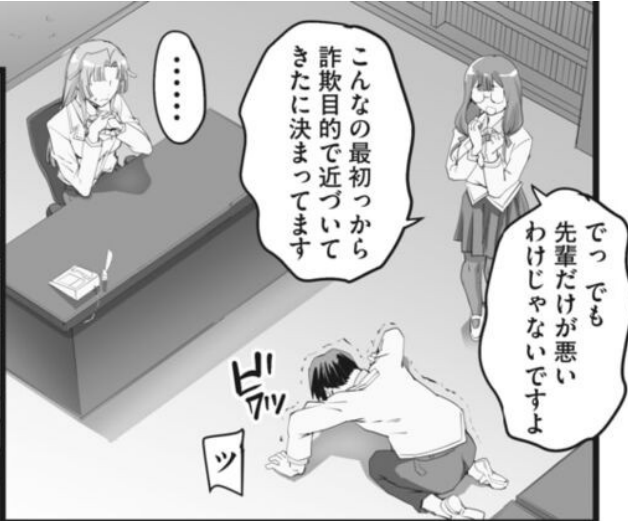
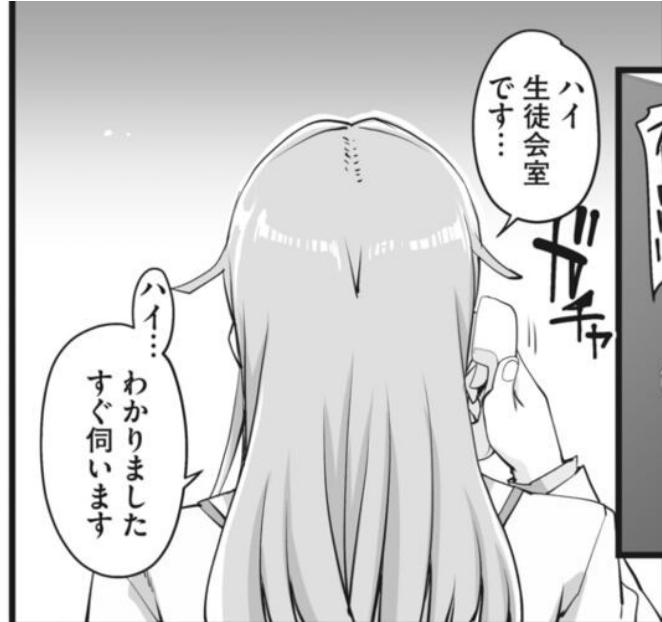
私立^{せいあい}聖愛学園
清廉潔白・独立独歩の
校訓を基に
生徒の自治を重視し
自由な校風を実現
している

現生徒会長
さいきたかね
斉木貴音は容姿端麗
文武両道 公明正大
歴代最優と謳われる
才媛である

この物語は
彼女に振りかかる困難と
それに立ち向かう
彼女の成長の記録を
記したものである…









聖愛学園理事長
外砂 洋一
げすな よういち

ふむ
なるほど...

そういうこと
だったのかね



事が事だけに
厳しい処分も
止むをえんかと
思っていたが...

ツ...!!
そこをなんとか
お願いできない
でしょうか?

他ならぬ君からの
頼みだ
私としても
力になってあげたい



ほっ 本当ですかっ



ハイ
彼も決して悪意が
あつてしたことでは
ありません

ですので...どうか
ご理解頂け
ないでしょうか?

それがきつと
正しい道だッ

君らしいねえ
確かに
正しい方法だ

その代償としての
犠牲を許容できる
というのであればね

犠牲…?

彼は退学になり
その上で法の裁きまで
うけるかもしれない

そうなってしまうえば
彼の将来は絶望的
だろうねえ

私の力ならば
彼の失敗をそもそも
なかったことにし

その上で成そうと
していたことを達成
できるよう取り計らう
ことも容易いのだよ

条件はたった一晚
君の肢体を

私に
委ねること



私はもう
休ませてもらうよ



君が取引を受けるので
あればあの扉を開いて
入ってきてくれたまえ



まあよく
考えてくれたまえ

待てっ
どこに行く
つもりだっ



卑劣な…っ



ふざけるなっ
こんな取引きを
私が呑むと思っ
ているのかッ



品行方正な君には
受け入れ難い
だろうが

時には
清濁併せ呑むこと
でしか成せないことが
あるのが現実だよ

ハッ…





匂い立つような
色気じゃないか
貴音クン

黙れッ

この変態っ

せっかちだねえ
ならさっそく…

フル

フル

カッ
ッ
フル

じろじろと
見るんじゃないっ

ヒッ



あ…



まさかそれも
いやだとは
言わないだろうね？

…ッわっ
わかってる…っ

それではさっそく
君の生まれたままの
姿を私に見せて
もらえるかな？

フル

う…

おやおや
キスは嫌かね？
…まあいいさ



お？

ンッ





ふむこの反応…
やはり処女
だったかね

だったら
なんだっ

…いや光栄だよ
貴音くんの最初の男に
なれるなんてね

その証拠に
ほら♡

こんなに
も
昂つてしまつて
いるよ



この卑怯者っ





力を抜きたまえ
ほくら
挿入っていくぞ

わかるかね？
君の純潔の証に
私のものが
触れているのが

そうかね…なら
一生忘れられない
初体験として
君のカラダに…

刻み付けて
やるから…なあっ

全部挿入っただ
貴音くん♡

君の破瓜の証が
よく見える
だろう？
これでもう…

私の女だ

ツこんなの
ぜんぜん
大したこと…

ひつくっ
うっ…この程度
の…

この外道…めっ

やりたければ
さっさとやれっ

小林…っ

教育者としてっ
しっかり教育ッ
してやらねばなっ

お♡ココが弱点
なのかなっ

貴音クン
ほらどうだッ
フンフンッ



弱い雌が強い雄に
負けるのは
恥ずかしいこと
じゃないぞ

さあさあ
負けを認めて
ラクになりなさい

どんなに…ッ
卑怯な手段を
使われたってえ…ッ

ッどれだけ
カラダを汚されっ…
たってえ

私の…心だけはあッ

絶対に
汚せないんだあッ

うオッ!?







ハッ!?
何を考えてるんだ
私はっ

…でも
これで小林を
守ることが…

なっ 何してるッ!?

二回戦目だよ
貴音クン♡

今度は
負けない
からね♡

もう終わりだっ
約束は果たした
だろッ

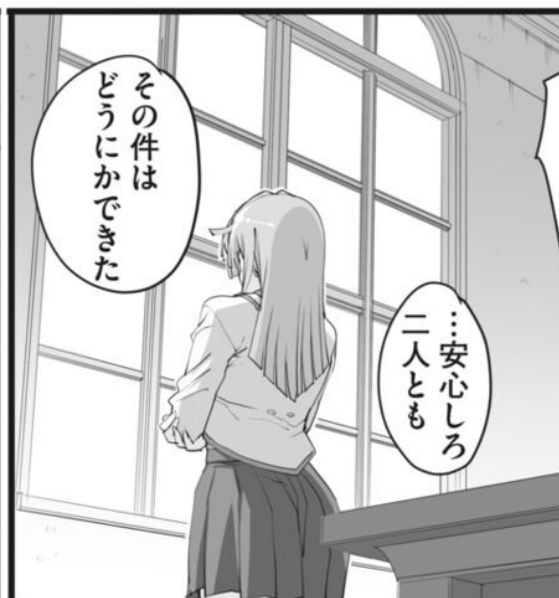
君の姿に昂って
一回では到底
満足できないさ

なッ!? や
約束と違っ

約束は「一晚」
のはずだよ♡

さあ続きた
夜はまだまだ
長いぞ♡

ッ待つ





すべて
予算問題は
解決したはず
なのに!?

はあ

Check!!

著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから♥



第2話

性 濁 併 せ 吞 ム

夏庵
CARN

大変です

会長ッ

ふわッ!?

学校に提出した
来期の予算案が…

却下され
ちゃいました!

なっ

なんだって——ッ!?



約束と違うぞ!!

どっぴりっぴりだっ

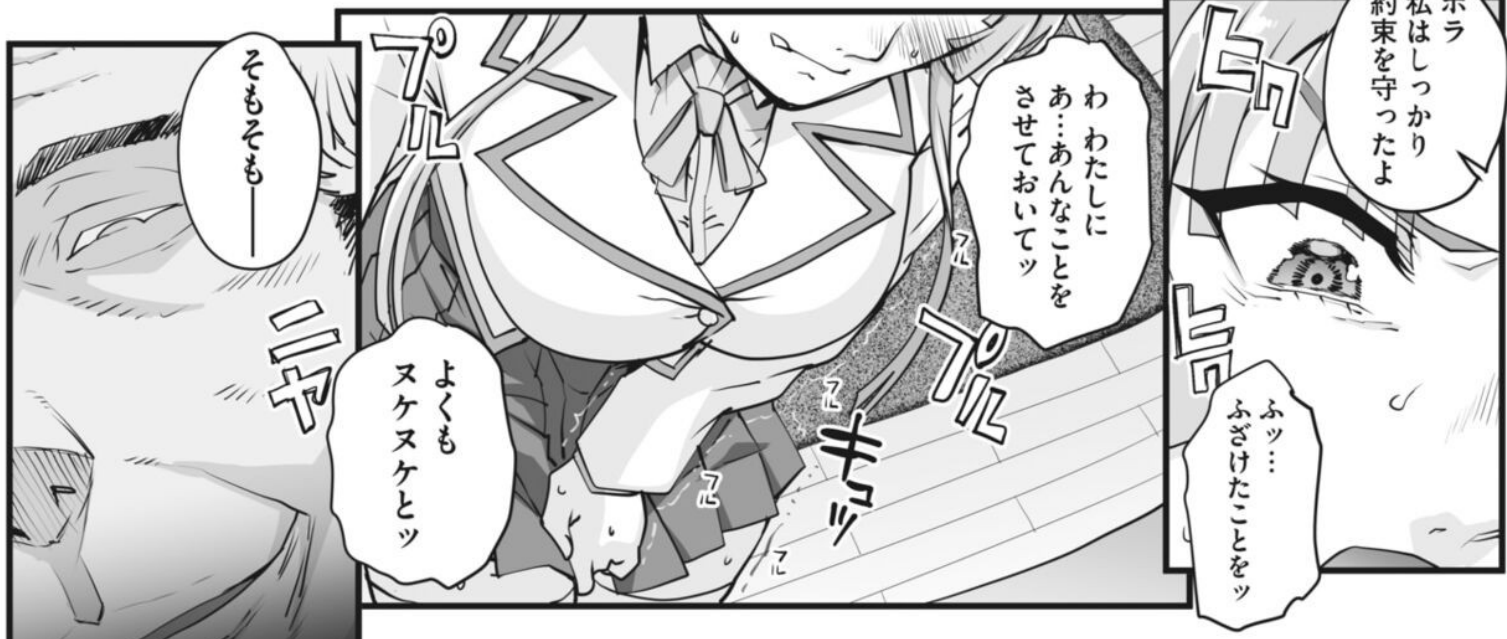
理算帳

カ



約束と違うと言われてもねえ

約束通り君に便宜を図って例の件はモミ消してあげただろう?



ホラ私はしっかり約束を守ったよ

わわたしにあんなことをさせておいてツ

ふッ...
ふざけたことをツ

よくも
ヌケヌケとツ

そもそも——

ニャ

予算の扱いに
失敗したこと
あるものたちの

次回以降の
審査が厳しく
なるのは当然前
だろう？

ドキッ

くっ…しかし
それは…っ

今後も継続して
便宜を図り続けて
欲しいのなら

なっ

差し出す必要が
あるのが
わかるだろう

対価をね

ッ!?

清濁併せ呑む
ことを覚えた
今の君なら

キサマっ

ニギヤア

ヒッ

はじめから
このつもりで…ッ

何が必要かは
すぐに理解できる
ことだろう？

またしる
というカッ!?

…あんなことをッ



朝までツ!
ウソに決まっているツ
そんなに体力が
続くわけないツ

…でもし本当に
このまま
朝まで続けられたら

いや
ハッタリだツ
私に負けを認め
させるためのツ

しかし
何回もしてる
はずなのに全然…
まさか…

ここで屈して
しまつたら
なんのために
耐えてきたんだツ

…でも
この状態が
まだまだ続いて
しまつたら?

絶対に頭が
おかしく
なつてしまつツ

負けを認めて
しまえばラクに
なれるぞ

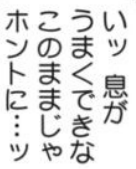
んっ 誰があ
認めるツんっ
もんかあツ

口ではそう言っても
貴音クンのココは
負けたがつてる
ようだぞ♡

んひいいいいツ
グリグリするなあツ

ラクになれ
ラクになれ♡

ホレ♡
認める認めるっ





まっ 負けだッ

わたしの負けだッ
だからっ もう...ッ

ヨシッ♡

なぐさ
みあたの

あああああ





どうしたのかね？
ずいぶんと上の空の
ようだが

この間
いったときの
ことでも思い出して
いるのかな？



ハッ



イヤっ！
あんなのは
一時の
気の迷いだっ

もうあんな
醜態は絶対に
さらさない！



なっ なんでもない
卑猥な目で見るな
この変態ッ

クク
そうかね？

で…
どうする
のかな？

ツ！！



さゝ頼むよ
貴音クン♡

どうしたのかね？
威勢よく
啖呵を切った割には
見てるだけかね？

ッ!?

こんな…ッ
明るいところで
ハッキリ見る
なんてっ

血管が
浮き出て
脈打ってて…

それに
おせかえるような
イヤらしい匂い…

こんな凶悪な
カタチのものが
私のナカに…

もしや
怖気づいて
しまった
のかな？

やっぱり
止めておくかね？

ッ



こっ
この程度のことっ
一度やったことだ

どうって
ことは...

ッ!?



あのときは
よくわからなかった
いやらしい
味と匂いが...

舌と鼻まで
犯されている
みたいッ

こんなに
鮮明にッ!?

それとも
好きなこと
だから上達が
早いのかな?

おおぅ...やはり
優等生というものは
何事においても
学習が早いな

ツ 誰がつこんな
穢れたモノをツ
好き好んで口に
するかつ

あのときは…
嫌なことを早く
終わらせたくて
必死だったただッ

今だって…
こんなことごと
終わらせたいから…

そうだ
はやく…射精させて
終わらせるんだッ

おっ♡

こうすれば
いいのか?

そうか
こっちの方が
キモチいいのか

おっ♡おっ♡

いや
こっちの方が
イイのか?

ん?
どうか?

うおオッ

グッオおう
イカンイカン

このまま簡単に
イカされては
沽券が…ウツ





ご迷惑をお掛けして
大変申し訳
ありませんでした!!

小林…ッ

今時珍しい
好青年だね君は

いえ自分なんか
会長に
比べたら…

いや…
関心したよ

謙遜する必要は
ないさ
私も些か昂ぶって
きてしまったよ

…それなら
彼女の想いに
報いるためにも

ハイッ
これからも会長を
全力で支えていこうと
思っています!

自分が
何をすべきかは
当然…理解している
だろうね?

ううッ



すべて無駄になっ
てしまわない
ようにね

そうしなさい
彼女の献身が



回復するのは
非常に困難である
ことなどはね

特に...
一度失った信頼
というものを



時には...
経験しないと
わからない
こともある



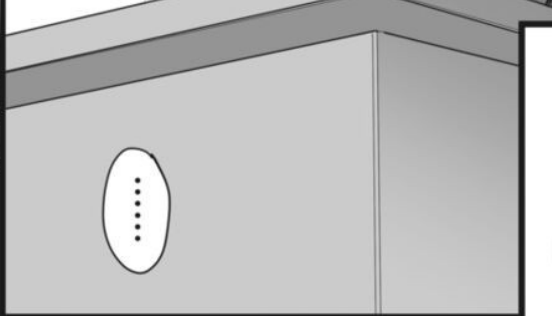
ハハ
これは貴音クンも
気が抜けないね



わかってます！

もう会長に
みっともない姿は
見せたく
ありませんからっ





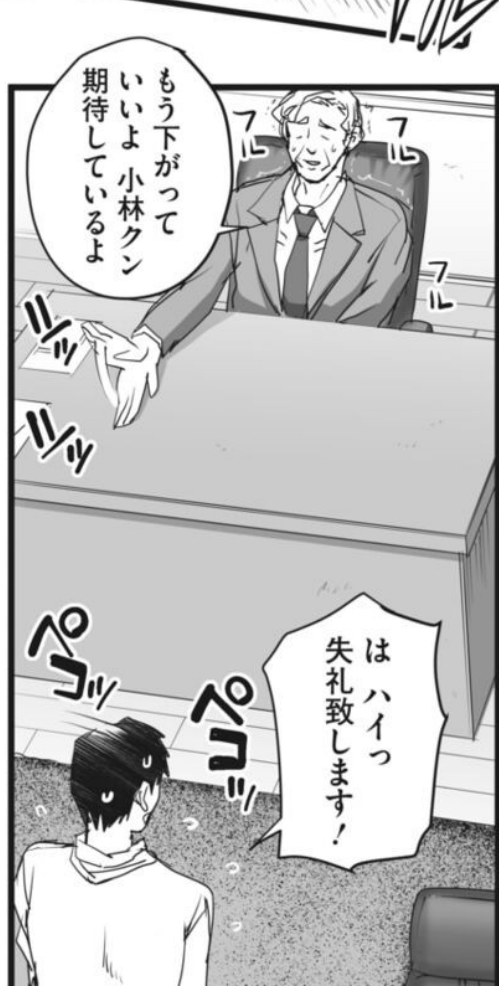


生暖かくて
生臭いモノが
くちのナカ
いつばいにッ

気持ち悪いッ
吐き出したいッ

ダメだっ
吐き出したら
絶対に大きな音が
出るッ

小林に
気付かれて
しまうッ



もう下がって
いいよ小林くん
期待しているよ

はハイッ
失礼致します！



ウツラウツ
溜め込んでた
言いたいことを
全部いつてスッキリ
させてもらったよ

はあ...



き…
緊張したあ…

アレ？
そういえば…

会長が先に
向かってたって
ぼたんちゃんが
言ってたけど

行き違い…に
なったのかな？

さすがは生徒の鏡
きっちり仕事を
こなせて感心したよ♡

いやはや
とんだハプニングが
起きてしまったが

大したこと
ないのだろう？
ジモの世話程度♡

この調子で
定期的に頼むよ

体は穢されても心は折れてない

性 獨 併 七 吞 人

第3話

夏庵
CARN

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから



運動部の
追加予算の件が――

次回の教室使用の
申請が遅れて――

それじゃ
今日のうちに――

会長？

どうか
しました？

んっ
すまない……

……しばらく
出てくるから
進めておいてくれ

――わかった
その件はそれで
進めてくれていい
次の案件だが……



やたらと申請が
通りづらく
なったり…

かと思ったら
アッサリ通ったり

わたしたちの
知らないところで
大変なことが
起きてるんじゃないや…

ギョッ

そうかも
しれない…

ですよねっ
会長も言って
くれたらしいのに…

もっと会長の
力になりたい
のに…

センパイ

自分が
不甲斐ないよ

…そんなこと
ないですよ 先輩

ア

ハッ

ぼたんちゃん

きつと…

信頼してない
とかそういうこと
じゃなくて…

会長には私たちには
考えつかないような
深いお考えが
あつてのことですよ…

しかしそう文句を
いう割に
ここ最近合図の
スイッチを入れたら

仕事を放り出して
私の部屋に直行し
相手をしてくれてる
ようだが？

脅されて
仕方なくっ
ンだあッ

ンッ
ちがうっ

そうかね？
本当は内心では
期待しているんじゃないかね？

次はいつスイッチを
入れてもらえる
んだろう…とね♡

世迷言ばかりっ
ンつくう
やはり歳だなッ

そらっ
体感させて
やるッ

なあに
まだまだ
現役さ♡

もう引退した
方がいいんじゃないのかっ
ンンンンッ





こんな生活
もう限界だ…

二人にだって
きつとすごく
怪しまれてる

何か…私も
理事長の弱みの
ようなものを握れば…

なんとかして
この関係を
終わらせなければ

そのために
必要な材料は…
そう例えば…

カララッ

え？



ちよ…っ
なんでも入って
きて!?

いや〜ちよっと
物足りなくてね

もう少し一緒に
愉しもうじや
ないか♡

何をバカなっ
今日はもう
終わりだっ

おじやまするよ
貴音クン♡
たかね

ツツっ早く
出ていけっ



少々趣向を変えた
プレイの勉強を
してみようか♡

きつと君も
気に入るぞ

なにっ!?
冷たッ

なにをして
やめ…ッ

それでは
社会勉強の
一環として

職業体験…
してみようか♡

ダメだ
それだけはッ

ハハハ
挿入されると
思ったかね？

これは素股という
プレイだよ
またひとつ賢く
なれたね

ぐっ
キサマッ

ふくっ

やめっ…

やッ



うっかり
ナマチ○ポが
はっ
挿入してしまう
かもしれないよ



どけっ
付き合っ
られるかっ

おっと…
そんなに
暴れると



ヌルヌルで
ヤツの先と
アソコが
ひっかかつて

こんな感覚…っ
いままで経験
したことないっ



このつくつふう
外道…めえッ

そうやって
誤って入らないよう
しつかり太ももで
挟むんだ

そうそう
上手いぞ

どうだね
全身スルスルで
するプレイは

未体験の
感覚だろう？

ふううっ
ンッ
ダメッ

声が出ちゃっ…
ンッ
抑えきれなっ

ほほう
ガマン強い君が

こんなに
呆気なく声を
上げてしまう
とはな

どうやら
このプレイは
貴音くんと相性
が良いようだ

ちがッ

ゴム越しとは
また別のよさが
あるだろう？

それにこうして
互いの粘膜同士を
こすりつけあうのは

どうかね

このままナマで
いつものようにして
みないかね

そんなの
ダメに決まって
なっ

まあまあ
貴音くん想像して
みたまえよ

外側だけで
これだけ
イイんだから

内側も
擦りあわせて
みたらどうなって
しまうか…

きっと
これまで以上の
気持ちよさだぞ

気になるだろう？
試してみよう
じゃないか

さあさあ
先っぽが挿入^{はい}ったぞ
このまま…

ツッ





何してッ
そっちはちがつ
んググうッ



では
仕方ない…



ヒキキキ



いや
抜い…てッ

ひぐッウ
くるッッ

前がだめなら
後ろの穴を使わせて
もらおうと思ってね

おや
お気に召さな
かったかな

!?ッなにこの
引き抜かれる
感覚…ダメだっ

これはダメだっ
ダメになってしまっ
頭バ力になっちゃ…

ならこのまま
続行だ♡

だめッ
動かしちゃ

まっ

やっぱり
気に入ってたん
じゃないかね

ヒアッ

どうだい？
尻穴とはいえ

はじめての
生チンポの
味は♡

知るか
ンンンン♡

こっちでなら
妊娠する恐れも
ないし

そうか…
お尻なら妊娠
しない…

なにを
バカなツン
あッダメッ

だったら…
いつもみたいに

貴音くんも
好きなだけ
生セックスを
愉しめるぞ

気持ちよく
なっても…
いいのか









…今日は

危ないところ
だった…
あと少しで…



さすがに
二人とも

もう帰って
るか…



…許さんぞ
あんな辱めを
私に…ンッ

大丈夫だ…ンッ
私は…ちゃんと

毒牙は少しずつ
乙女の心を
蝕んでいく!!

自分をコントロール
できている…ンッ
だから…ンンッ♡

学園長に連れられて海外に...

性 濁 併 七 吞 人

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらが▼



夏庵 第4話

CARN

私は今
日本を離れ
とある南国に
来ている

オーイ貴音くん
こっちだこっち

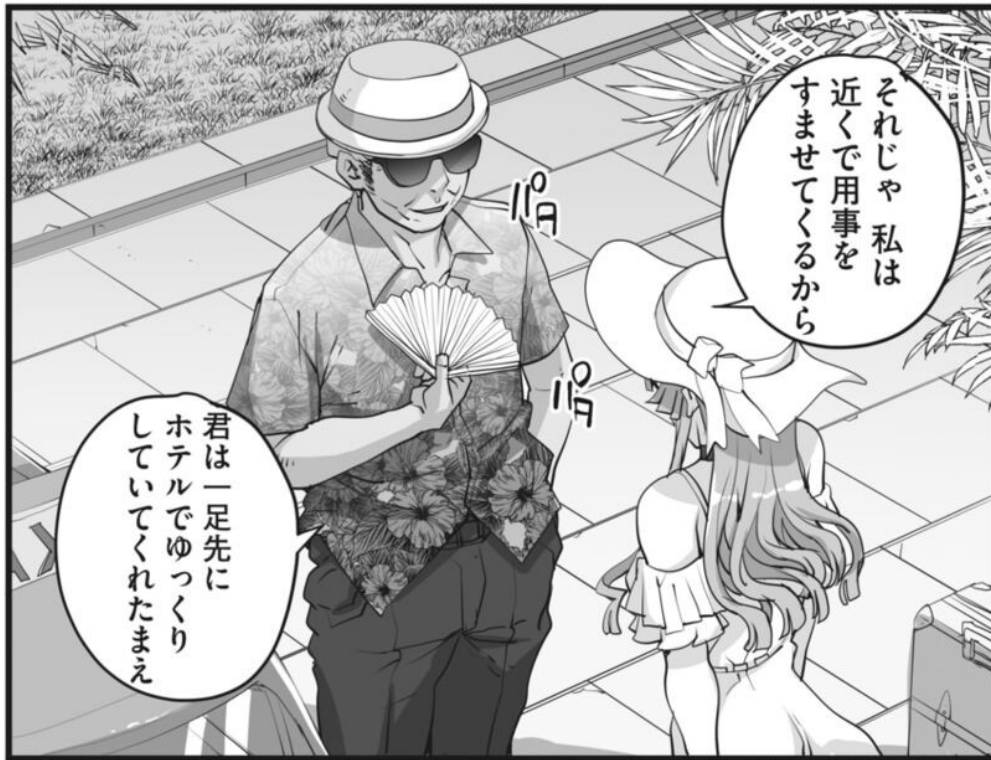
ほらしっかり
ついてこないと

慣れない場所
なんだから
あつという間に
はぐれてしまうぞ

この男の
愛人...として

なうに
タクシーに乗れば
ホテルまですぐさ
さあ乗ろう

オッ
ッ



それじゃ私は
近くで用事を
すませてくるから

君は一足先に
ホテルでゆつくり
していてくれたまえ

ああ…わかった



チャンスだ…っ

ただの
海外視察だと
言っていたが

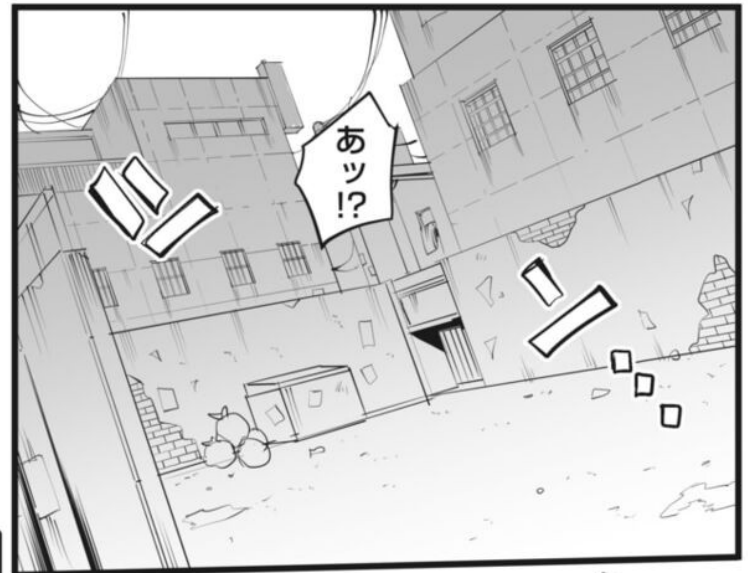


あの男は
年に何回も
ここを訪れている

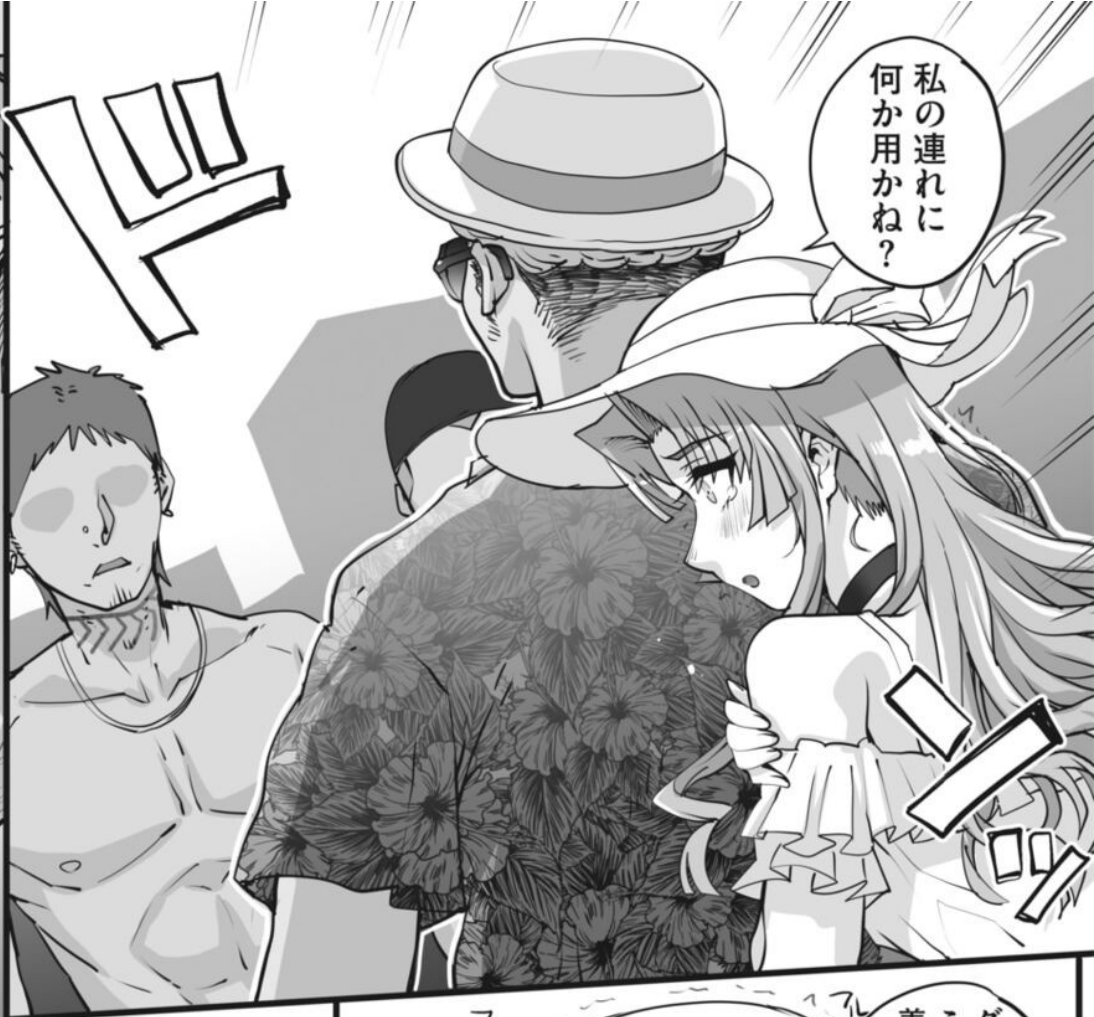


公の記録には一切
記録されていない
のにだッ…つまり

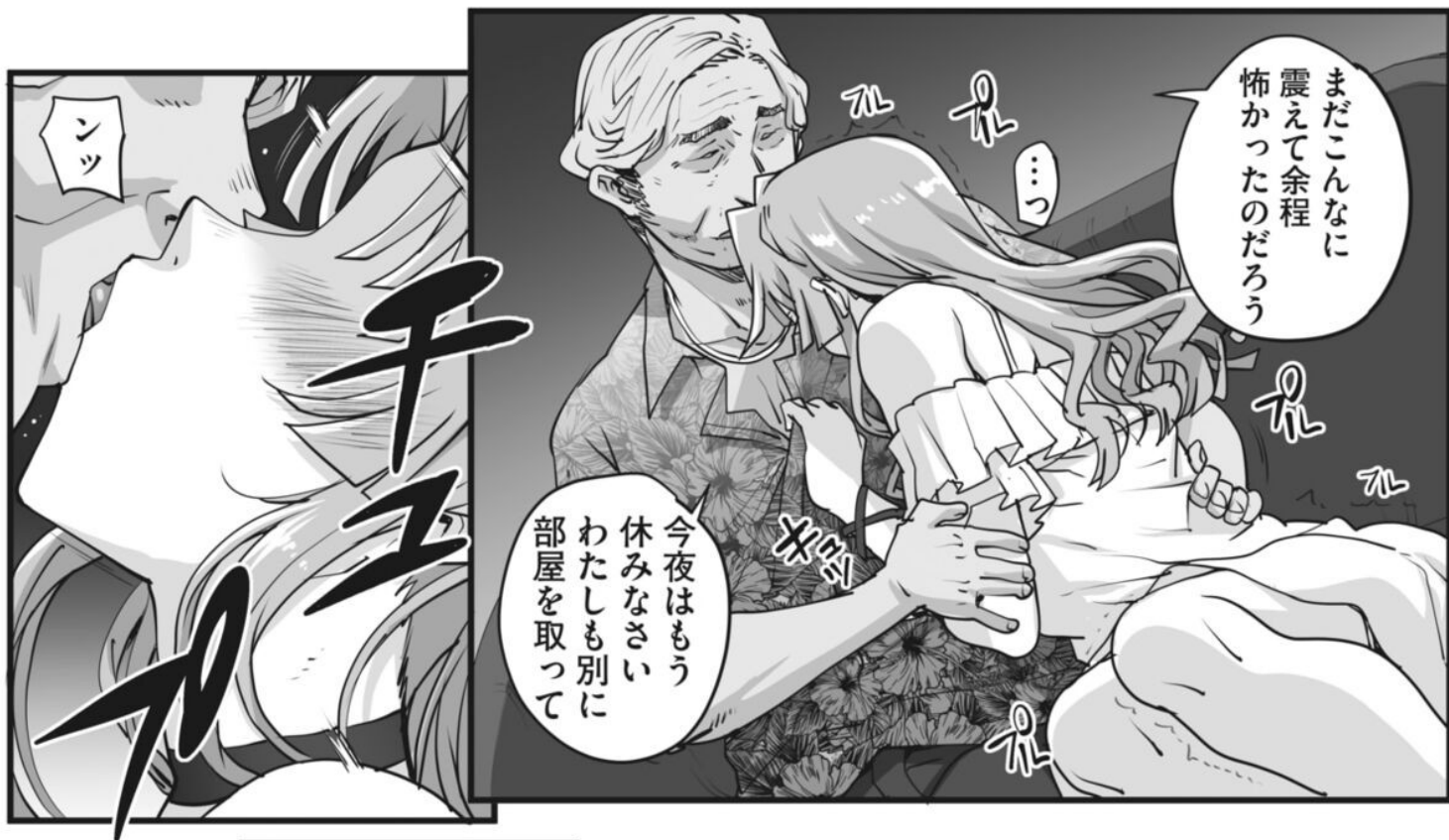


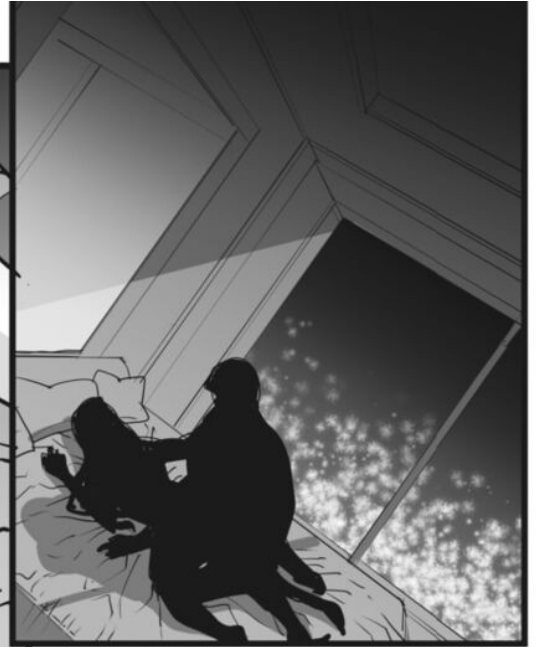














本当に
すまない
貴音...



今日は私のせいで
怖い思いを
させてしまったね



ひああッ?!
耳ダメえっ

思えばこれまで
君にはひどいことを
たくさんしてきて
しまったね

これまでのことも
謝罪させてほしい



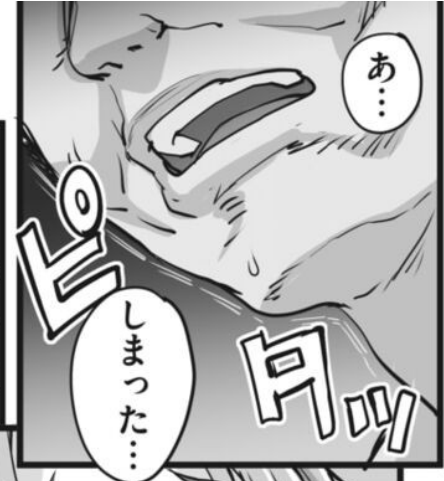


名残惜しいが
今日のところは
ここまでで…

待って
ッ!!



いろいろ
あってゴムを
まだ買って
いなかった



あ…

しまった…

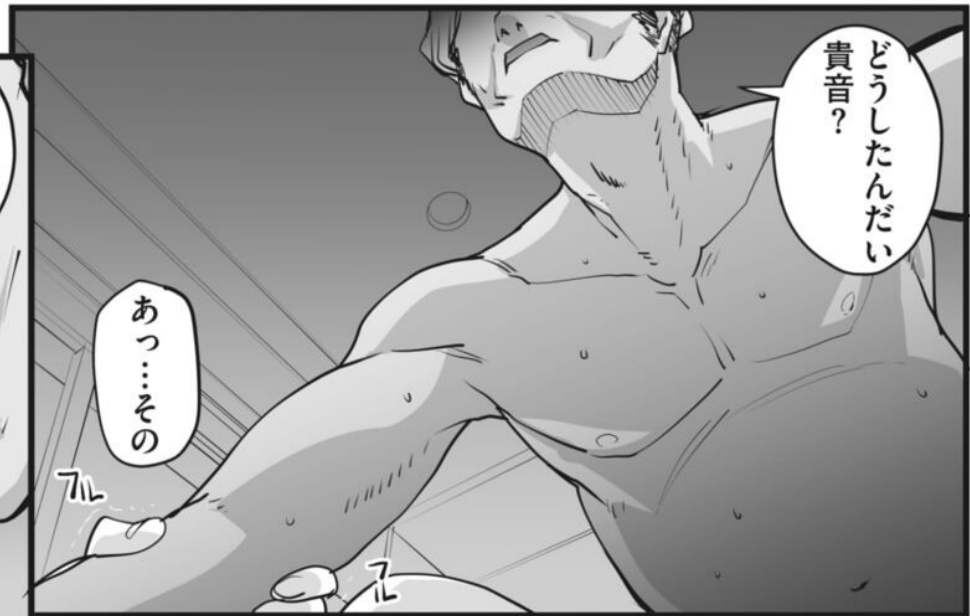


え?



いい…から

何がかね?



どうしたんだい
貴音?

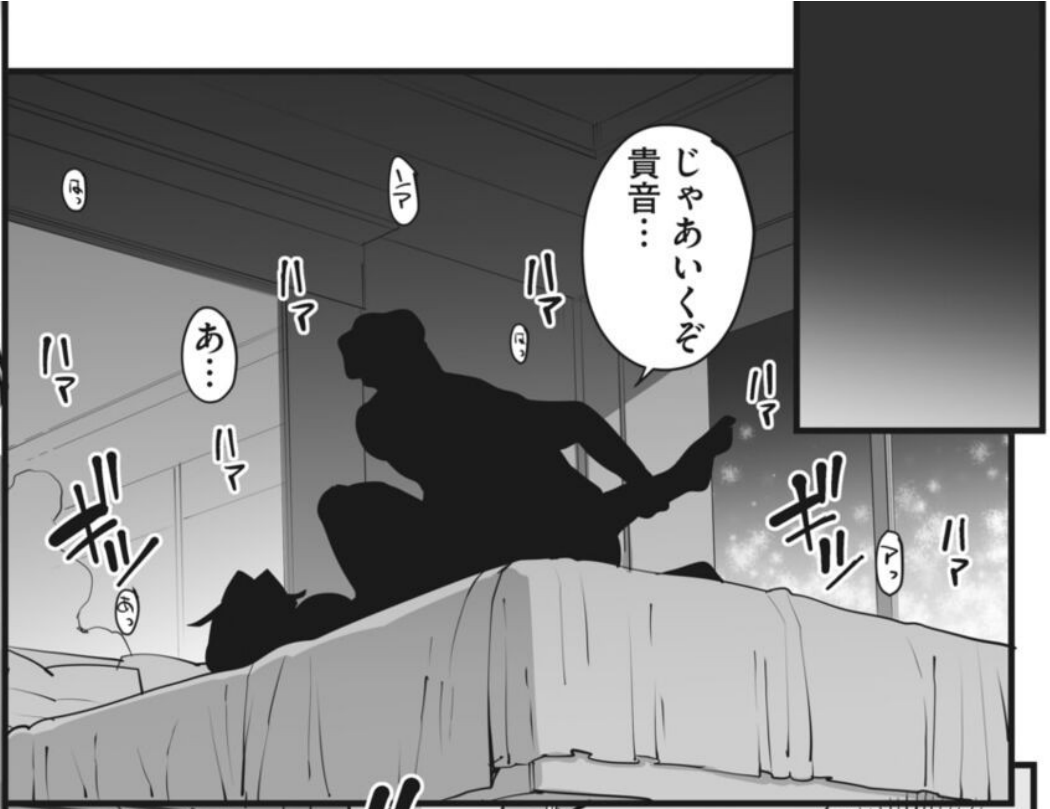
あっ…その



だから…その

今日は…
いい…から

大丈夫な日…
だから



じゃあいくぞ
貴音...

あ...

あっ♡

あ...ッ
挿入...
なこれえっ

なんでえ!?
ゴムがないだけ
なのにい

ゴム越しと
全然ちがうんっ

これまで
何度もして
きたことなのに

こんなに
脈が直に
伝わって

火傷しそうな
くらい...ッ

それに...
すごく熱いッ







いいよ
貴音…最高だ

君は私がこれまで
抱いてきたなかで
最高の女だ

少し
褒められた
だけで

全部どうでも
よくなつて
この男に

わたしで
キモチよくなつて
欲しいってッ

それしか頭に
なくなつて…

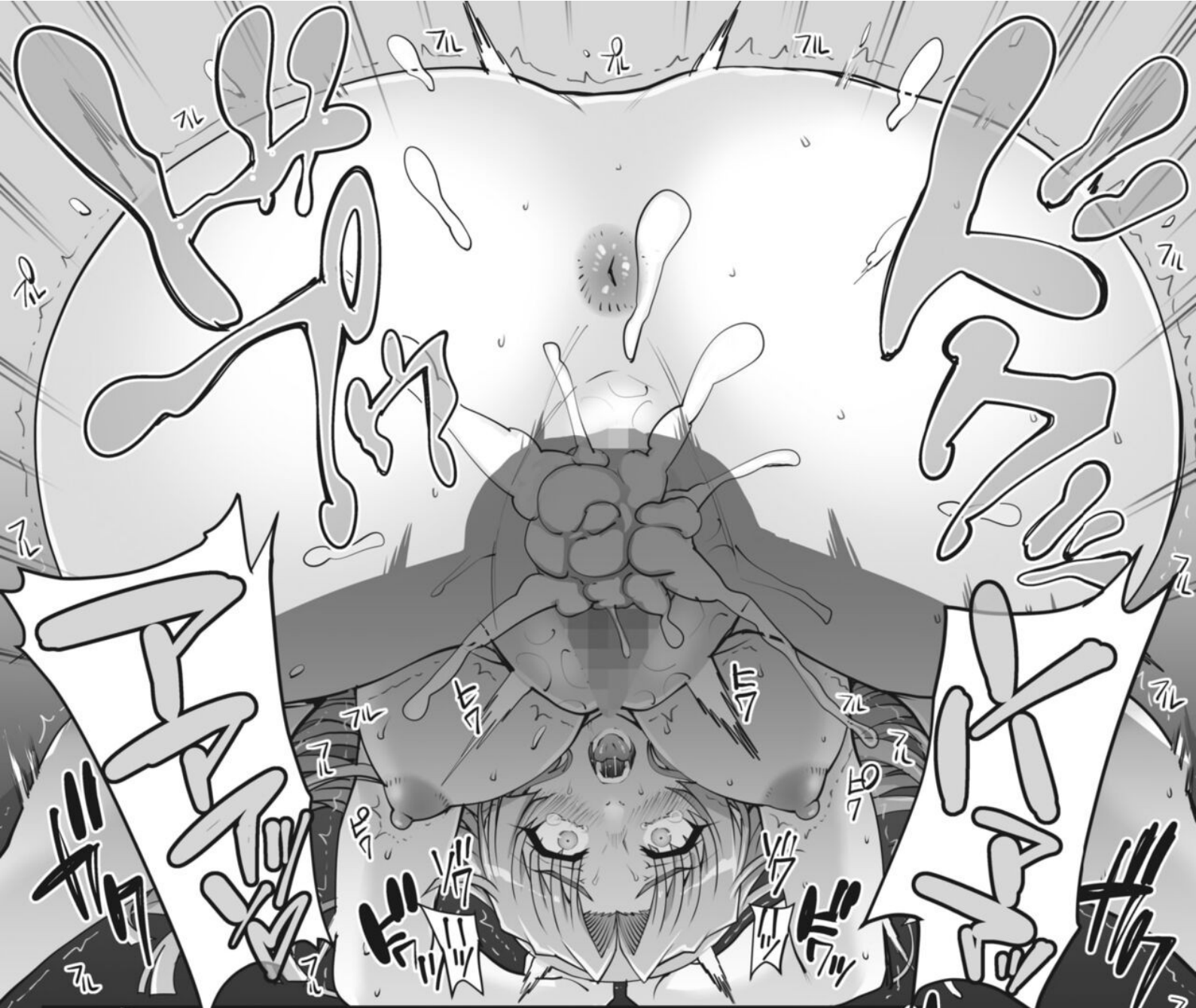
なんて淫らで
ふしだらで醜い…

そうか
これが…

女の顔か…







その娘もいずれ
出荷してくれる
んだよね？

社長が連れてくる
商品は金持ち連中に
大好評だから

店の方も
大繁盛だよ
それに...

お〜ゴメンね
社長ついつい

吊り橋効果で完墮ち！

君がかわいいから
こんな
出してしまったよ

...もうっ
見せるな
ばかあ♡

払下げてやるから
それまで待つんだな

貴音ほら
見てごらん♡

いつものように
わたしが
遊び飽きたら

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから♡



千恋

千恋

ン…

学園長に身を委ねてしまった…



第 5 話

夏庵
CARN

ズキッ

わたし…

どうして
こんな
ところに…

あっ…

あれ…

ムクッ

ここは？

そうだ…ッ

理事長の海外視察に
同行して
不正の証拠を
掴もうとして

でも初日に
あんなことが
あって…

…それで
気分が昂って
勢いであなっ
てしまっ…

そのあとは
外出もしないで
ずっと部屋で
セックスして…

疲れたら
泥のように
眠って…

起きて
別のことを
しても

いつの間にか
またセックス
してしまっ…



明日にはもう
帰国だというのに

私は毎日
何をしているんだ



疲れて眠るまで
また
セックスして

起きたらまた
セックスしての
繰り返し…



せっかく南国に
来たのだしな

?

イイ所が
あるんだよ
貴音♡



え?
どこに

すぐ
出かけるから
準備をしないさい



おや
起きたのかい



イイ
ところって…

プライベート
ビーチか…っ



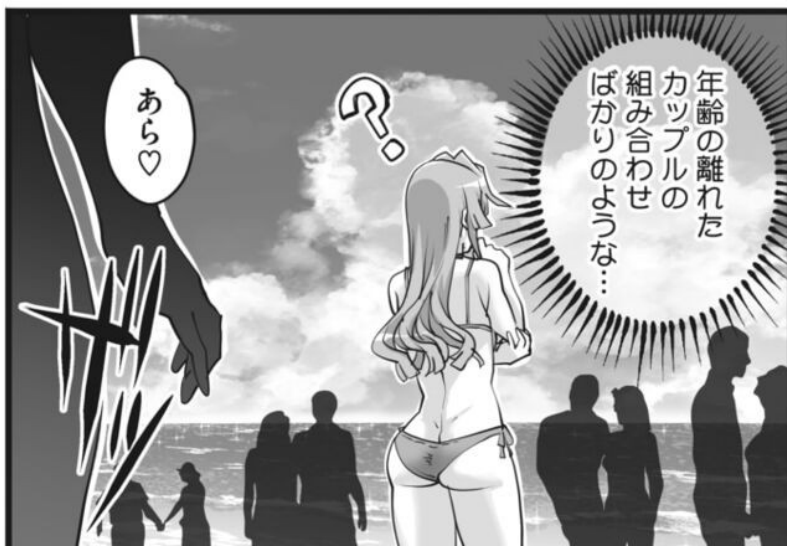
プライベートビーチ
だけあって
人は少ないようだが
この客層…



どんな卑猥な
ところに連れて
いかれるのか
ハラハラさせて…ッ

HAHAHA!

受付してくる
から少々待って
いてくれたまえ



あら♡

?

年齢の離れた
カップルの
組み合わせ
ばかりのような…



しかし…
なんだろう？

エエ







ふう...

カクテル

それなりに
いい連休を
すごせたと思...

こうして最後に
バカンスも
楽しめたことだし

いろいろあったが...
結果としてみれば

はあ...

海風が
気持ちいいな

ひゃん



ババカあツ
何して…
ダメだツ

こんな
ところで
いきなりツ

ヒあつ!?
だめえツ

なっ何を
考えてるんだ

時と場所を
考えろツ

こんな
人前でツ

ほら…♡
見てごらん

ふふふ
君の方こそ
注意力が散漫に
なってるんじや
ないかね

何を
バカなッ
えツ!!



なっ!?
なんでっ
どうしてッ

みんなして
なんでッ!?



ここでは
自由に好きな
ことができる
のだよ

なっ!?! カッ
カップル
だとッ

カップル同士
ならね♡



ここはラバーズビーチ
という会員制の
プライベードビーチさ

ンぷッ

ここに来るときに
話していた娘
じゃないかね？

ウソッ…この声
凜子さん？

んオっおっ♡
奥うっ♡あっ♡
赤ちゃんのお部屋

そんなに叩いたら
赤ちゃん♡んうっ♡
起きちゃうっ♡

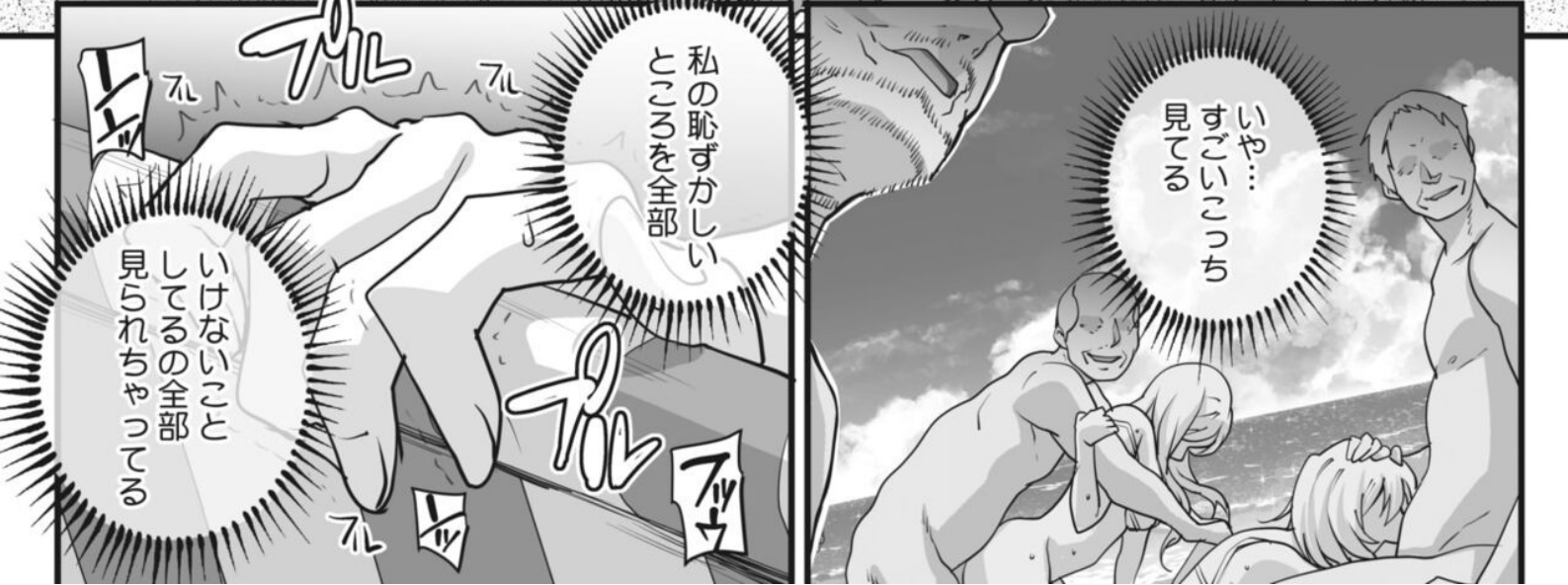
そんなハズない
だってあんなに
お腹が大きくて…

ッ!?

ママのミルクより
先に精子の味
赤ちゃんが
おほえちゃうっ♡

んほおッ♡おっ♡
おっぱいだめえ♡













あつ…あ
みんなに
見られてる…

わたしが
種付け…
されてる…

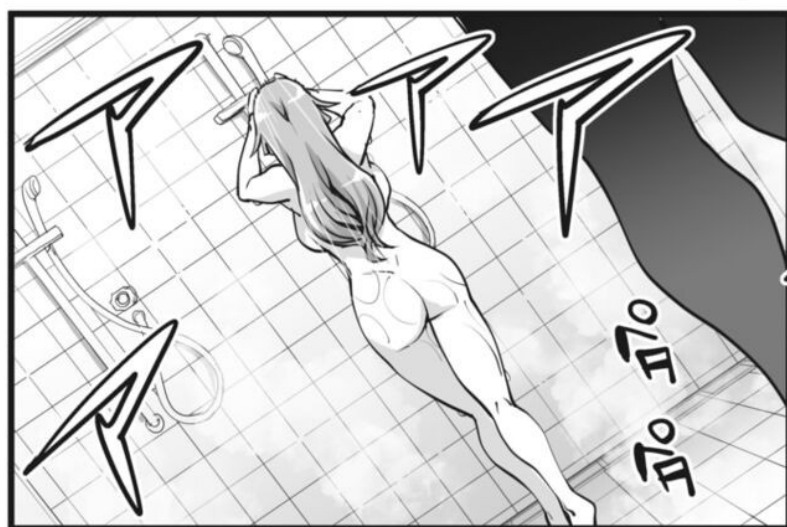
他の人にいっぱい
見られちゃってる

死にたいほど
恥ずかしいハズ
なのに…

なんでえ…
見られてるの
キモチいい♡

もっと…
もっと見てエ♡
いやらしい
わたしのこと

もっと…
キモチよく
なりたい…





ううっ

カアア

わたしのことも
見てたでしょ
お互い様よ♡



やめて下さい
恥ずかしい〜



だと思った♡
初^{うぶ}心でかわいい
なあって



ヒアっ!?

あなた
まだでしょ?



それに…

まっまだって
何が…

ふふふ
わかるでしょ?

プク

ググ

ヒュッ

ググ

ググ

リン

ッ!?



まだって…
なんですかっ!!
あり得ませんっ…
そんなことっ

あら♡
わたしには
そうなりたがってる
ように見えたけど

はあ!?



なっ
何をバカなことをっ
離れてくださっ
あッ

気持ちいい
セックスで妊娠
したいって思うのは
自然なことよ

わたしのこと
見てたでしょ?
不幸そうに
見えたかしら?

ちよっ
だめッ

恐れるような
ことじゃないわ

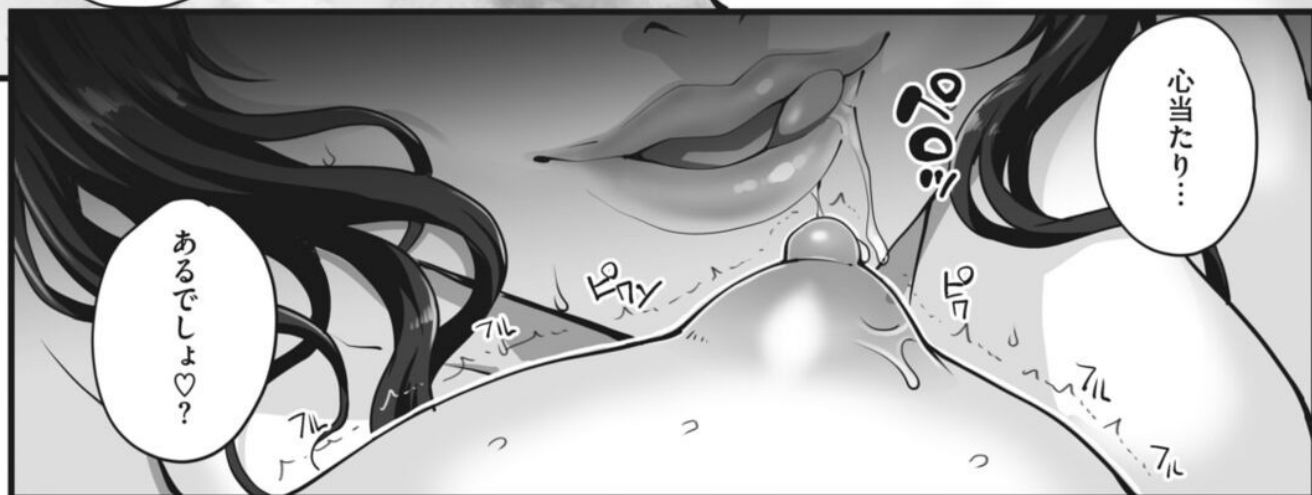
キヤッ

ふうッ



女の子の
カラダはね

そういう風に
できているの♡





勘違いするな
今回は…

え…？

バカンスだったから
少しサービスして
やっていただけだ



…そして
サービスタイムは
もう終了だっ

えッ
ちょ

アッ

アッ

そんなあ

カッ

アッ

カッ

馴れ馴れしい
態度は止める
いいなっ

いい？
貴音ちゃん

学園長の魔の手から逃げれるのか？



自分がどう
考えているか
よりも

違うっ

違う…っ
絶対違うっ

自分がどう
行動したかが
重要なよ

ギョ

連休から
明けて…

気のせい
かな…?

キラ

たかね
貴音会長の
雰囲気か
変わったような…

ふう…

Check!!
著者掲載
バックナンバー
& 単行本情報は
こちらから▼



ん?

何もない学生生活を取り戻せるのか



第6話
夏庵
CARN

凛々しくて
美しいのはいつも
通りなんだけど

どうした
小林?

だけど…
なんだか…

カアアアッ

おせ

おせ

いっイエツ
なんでも
ないです!!



しつこいっ
もうダメだと
言っただろっ

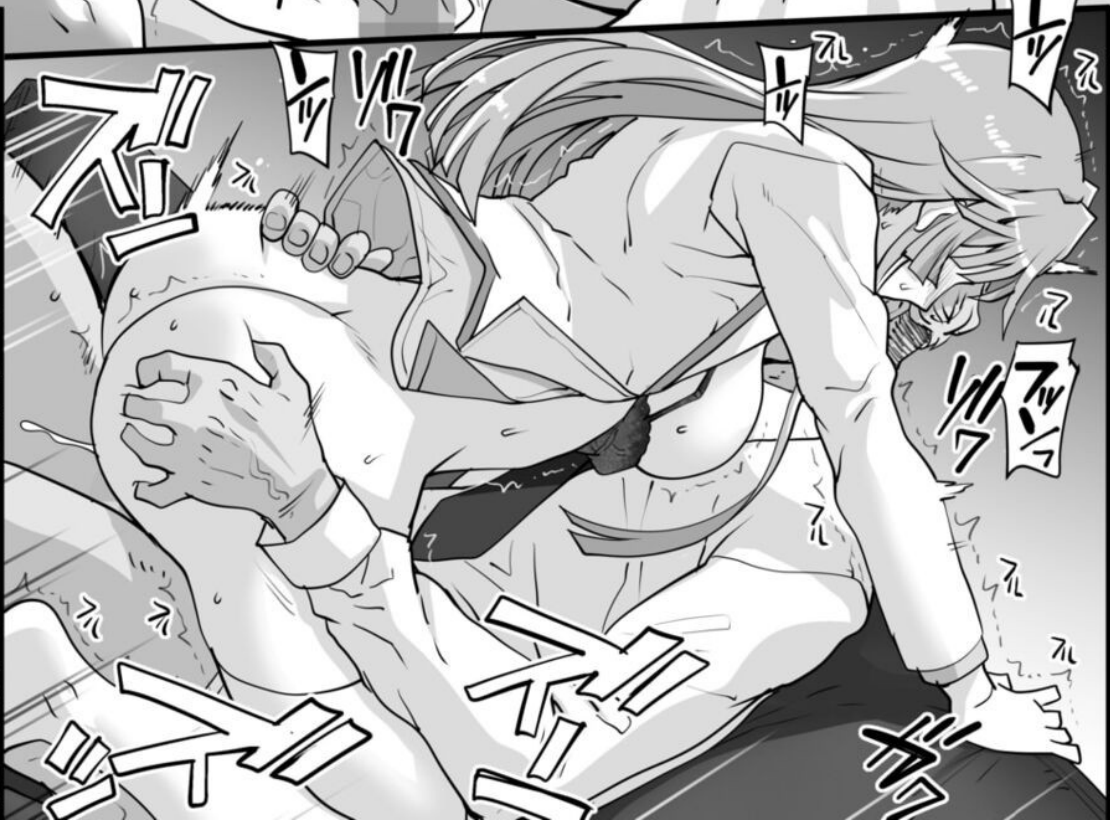
そんな
くだらない
ことに拘って
ないでっ

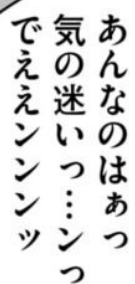
とっとな
挿入れ…んっ
ふうっ…ッ

おやおや♡



悲しいなあ
貴音…





これ
生徒会室の…

ちなみに
録画じゃなくて
ライブ映像だよ

この外道っ

こうやって
いつも覗いて
いたのかっ

卑怯者っ
覗き魔ッ

ゴメンゴメン
でも今はわたしより
向こうを気にした
方がいいと思うよ

ちようどイイ
タイミングに
なりそうだ

ッ
話を逸ら…

何バカなこと
言ってるん
ですか!?
センパイっ

よかれと思って
行動して結局
足をひっぱって

なにか行動
しても裏目に
出てばっかだし

やっぱり俺…
生徒会
辞めた方が…

わたしはっ
お前のそんな…
ひたむきな
こころが…っ

そんなことないっ
自分のことを
そんな風に…っ

小林…っ
わたしはずっと
お前のことが好…

そんなこと
ありませんっ

自分の
本当の気持ちに
気付くなんて

こんな状況に
なってる…

そうか…
私は本当にバカだ

いお…



それって
センパイの
いいところじゃ
ないですかっ

自分のこと
そんな風に
卑下するのは
ダメですっ



そんな
センパイの
こと…っ

わたしっ
わたしっ

ぼたん
ちゃん…?



オヤオヤ♡
どうやら

…え

あっちは
イイ雰囲気
なってる
みたいだね



わたしたちも
負けずに
イイ雰囲気
しようじゃないか

そつだ..
いまさら

こんな気持ちに
気づいたって..

遅すぎる...

....

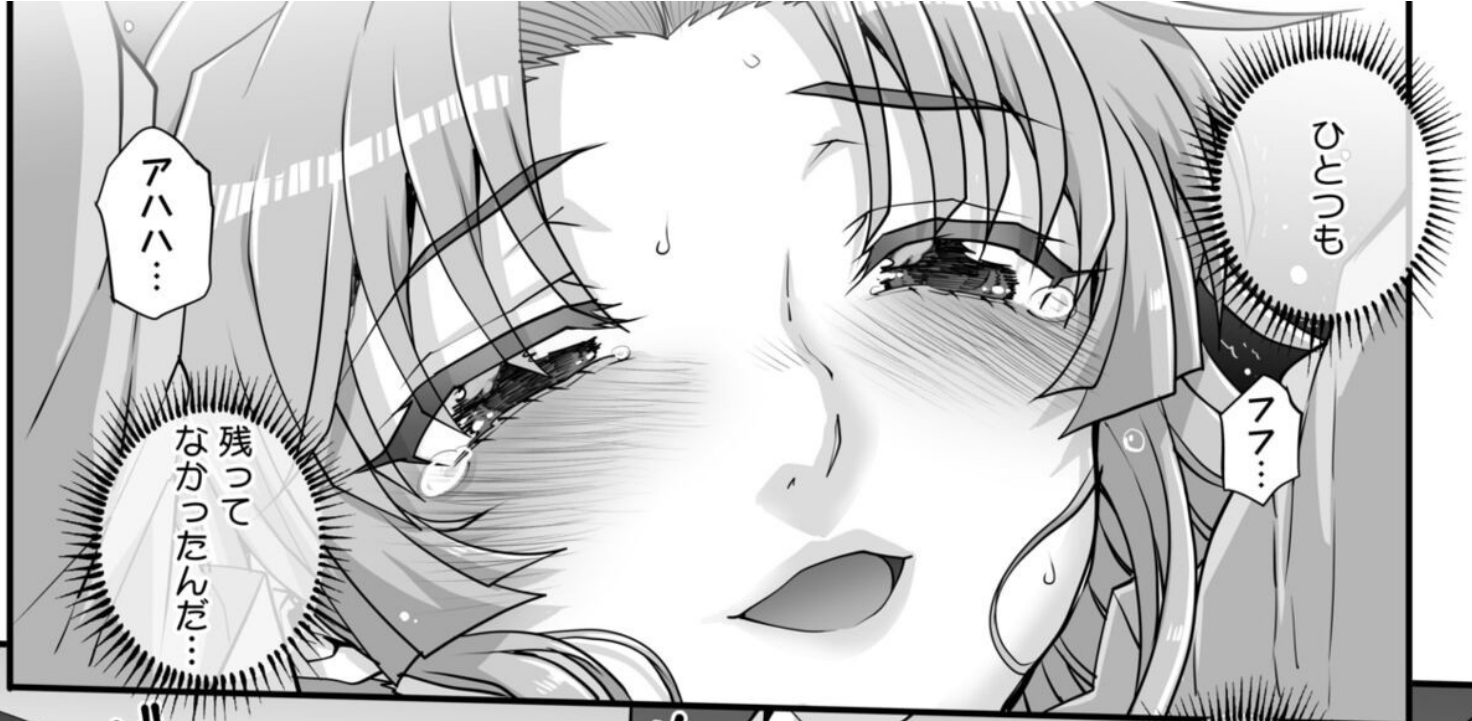


いっぱい
イケナイこと
覚えさせられて

アソコも
おっぱいも
お尻も..唇も

この男に
全部汚されて

小林にあげられる
私のキレイな
ところなんて



ひんじゅ

フフ...

アハハ...

残って
なかったんだ...



じゃあもう
いつか
...私なんか

もう
どっちな
ちやっかも...

おおッ
イクッ

自分の
本当の気持ちに
気付いたのに...

イクぞ
貴音ッ



イクッ

射精^でするッ

こいつとの
セックスが

こんなに
キモチいいって
感じちゃってるん
だもん...

ふう...
おや?



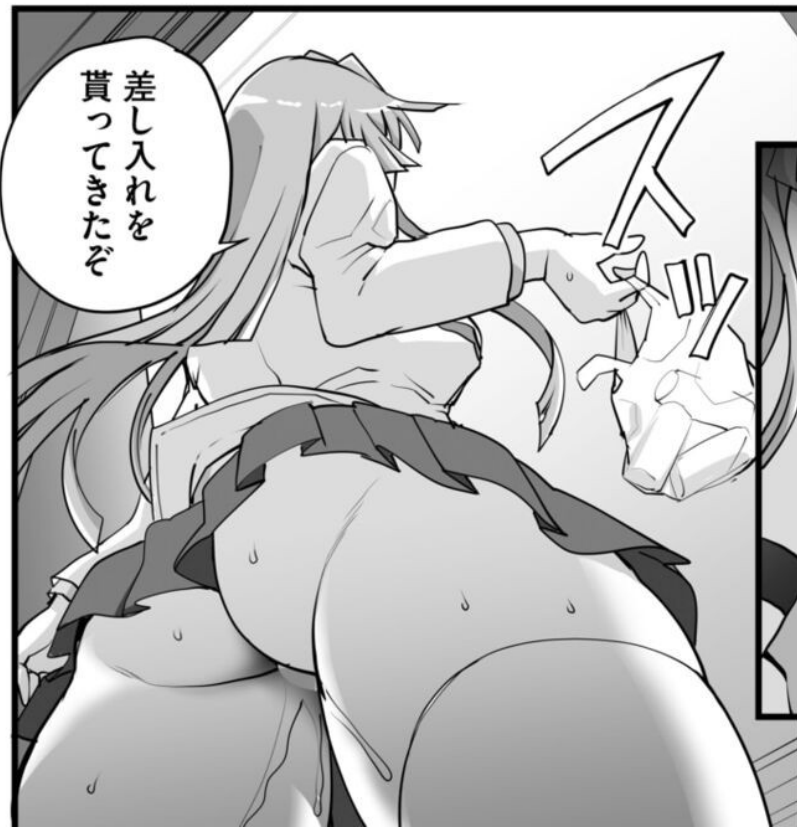
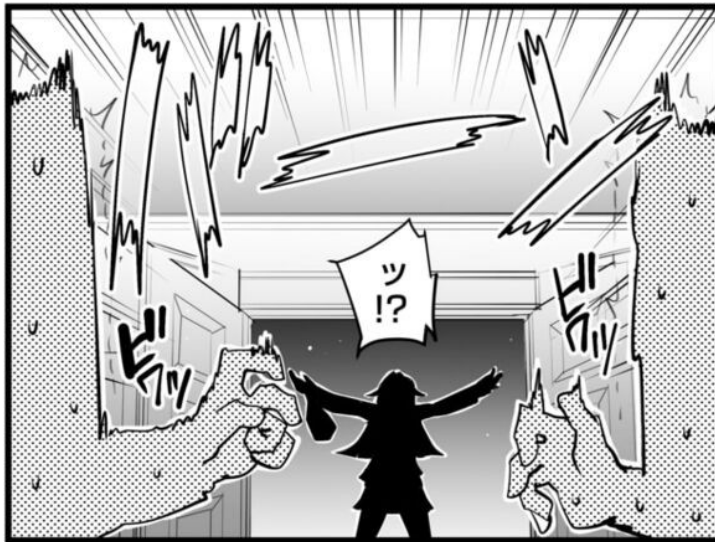
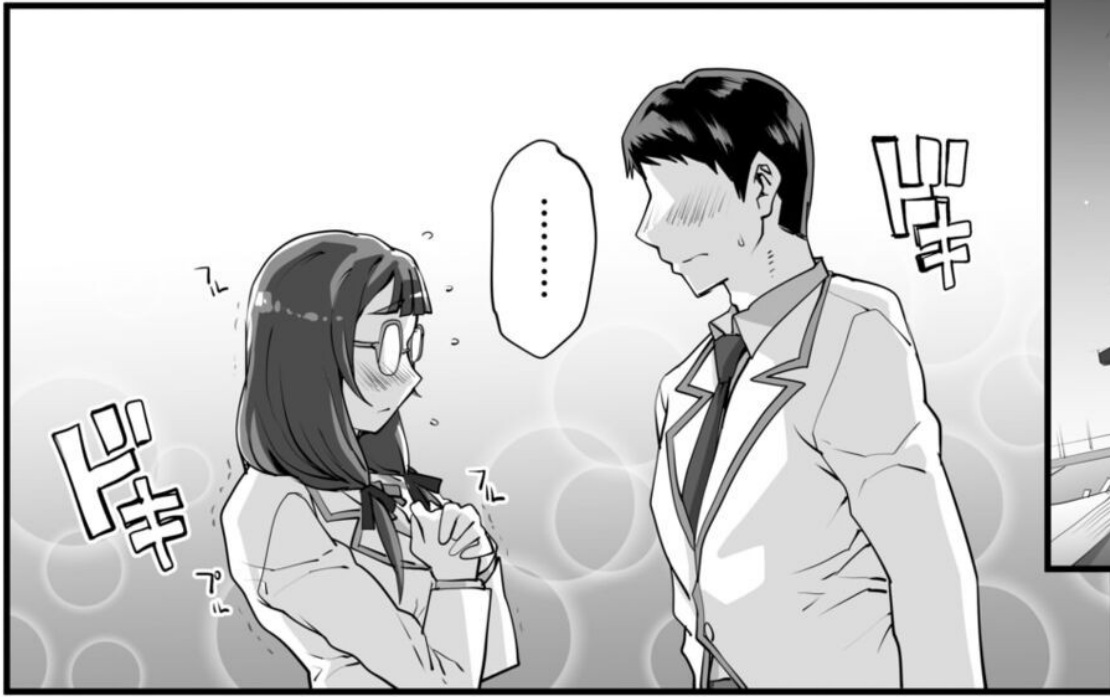
自分の都合を
押し付けてくる
現実をね…

ハア

……

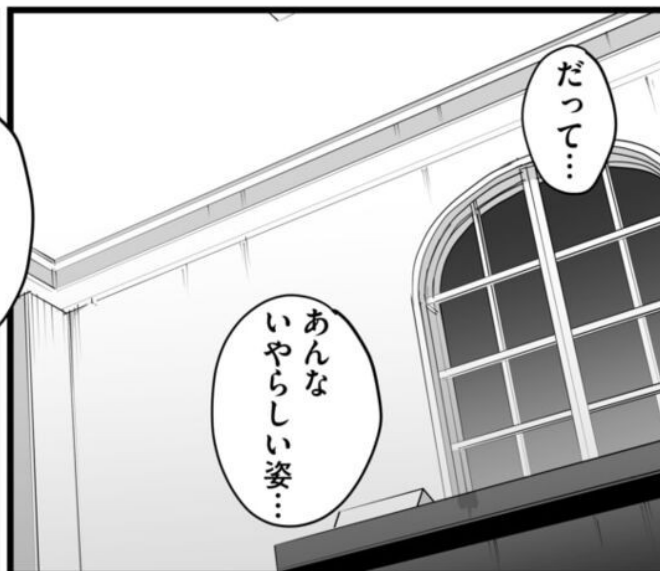
その結果…こうして
君一人だけ割を
食うことになる

馬鹿らしいとは思わんかね？









ハア
ハア
ハア

小林のは
皮をかぶっていて
カワイイな

…♡

あゝ♪
カスいっぱい
じゃないか
ダメだぞ♡

剥いちやえっ♡

まったく
しょうがない
ヤツだ♡

「アホな小林
これ小林の♡」

今日のところは
私がお掃除
しておいてやる♡

「アホな小林
これ小林の♡」







あ♡
んあつアつ
ヤダ…なんで
届かないっ♡

お前の
チ○ポじゃ
届かないっ♡

イチバン気持ち
いいとこまで
ぜんぜん届か
ないじゃないかっ♡

ガンバしつ
小林っ
お前はやれば
できる男だっ♡

もっと
ガンバしっ♡

アイツのチ○ポに
負けたままで
いいのかっ♡

オマエので
上書き
してみせろっ♡

知らなかった…

ずっと真面目に
生きることが
正しいことと
信じてきたから…

ダメダメ♡
まだ射精しちゃ
ダメだっんっ

ソコじゃ
届かないぞ♡

男の子だろ♡
ガマンしろ♡

…女の子の
ナカにナマで
イっちゃうのが

どれだけ
無責任なことか
わかってるのか？

責任感強い
オマエなら
わかってるよな♡

…でもこのままじゃ
もう先にアイツの
精子がたくさん
溜まってるから

オマエの精子
負けちゃうぞ…

知りたく
なかった…

…先に
お前ので
…れば…

今ならまだ
間に合うかも
しれない…

悪いことが…
こんなに…
キモチいいこと
だったなんて…

いいのか小林…?
このままわたし
がアイツに
孕まされても…

お前がここで
ガンバンなきや
絶対に孕まされ
ちゃうんだぞ♡

わたしの最後の
初めてまでアイツに
盗られて
くやしくないのか♡

そのまま
イチバン奥でっ♡
あっ…アアっ♡

そつた♡
イイぞっ
しっかり
押さえてっけて

教えて
あげたいんだっ

イイぞ♡
そのまま♡

大切な
お前たち
だから…

イチバン
奥まで
届けてっ♡

だから…
わたしと一緒に

いっぱい
だせたな
こばやし♡

まだまだ
できるよな？
若いんだし

キミのいのち
わるいこと
しような♡

心碎けて闇に染まる♡